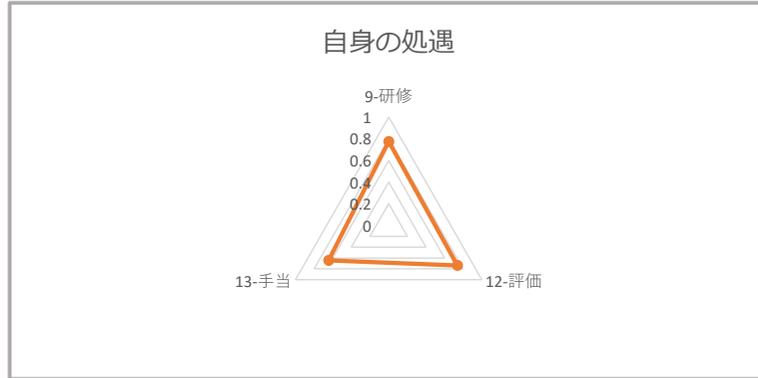


2020年度 職員満足度調査
～かしの木ケアセンター～



▶自身の処遇に関する満足度

問	9-研修	12-評価	13-手当
回答	78%	74%	64%

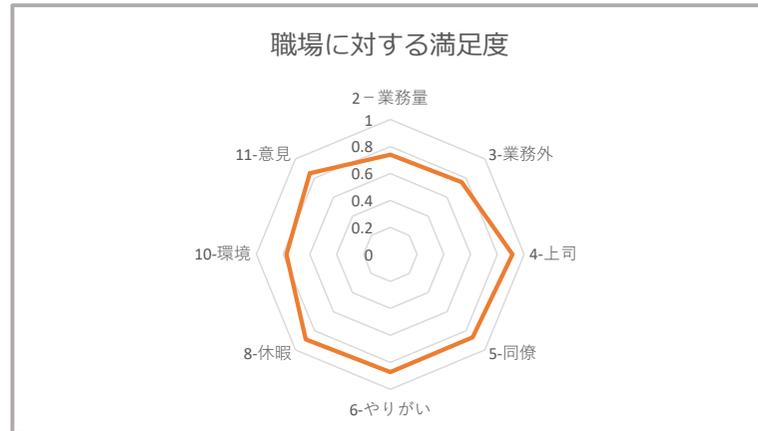


考察

- 手当について半数の人が満足していない。
- 研修について満足していない理由とし、「分からない」という意見があった。
- 評価についても「よくわからない」との回答が多く見られている。

▶職場（かしの木ケアセンター）に対する満足度

問	2-業務量	3-業務外	4-上司	5-同僚	6-やりがい	8-休暇	10-環境	11-意見
回答	74%	76%	91%	87%	87%	89%	62%	85%

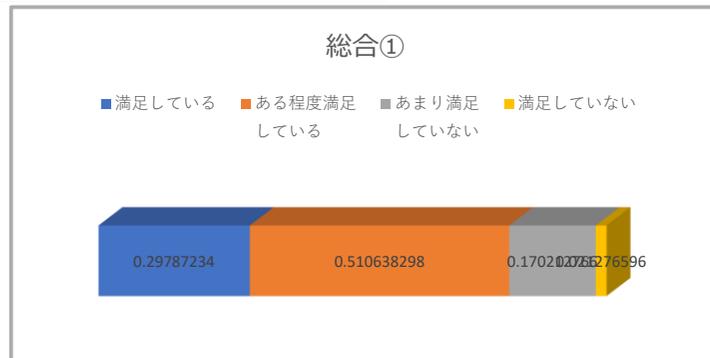


考察

- 人間関係、やりがい、休暇、意見についての満足度は高く出ている。
- 業務について低い数値が見られている。ケースやケアプラン作成に不満の声が多く見られている。
- 休憩室や宿直室に不満のある職員が多い
- 91%の職員が上司との関係に満足しており、「話をきいてくれる」と感じている職員がいる。

▶今の職場に満足しているか

問	満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない
回答	30%	51%	17%	2%

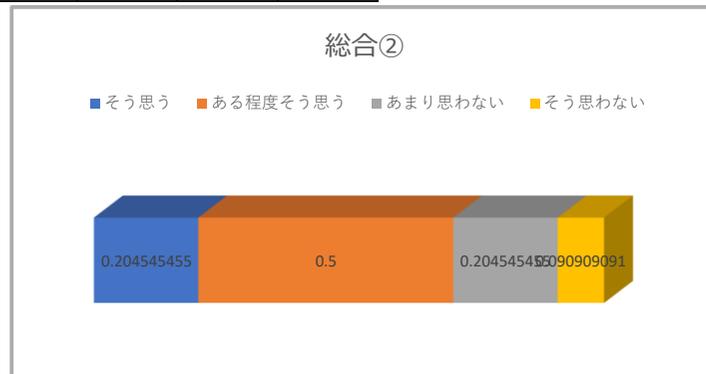


考察

- ほとんどの職員が今の職場に満足していると答えている。

▶今の職場ですっと働きたいか

問	そう思う	ある程度そう思う	あまり思わない	そう思わない
回答	20.5%	50.0%	20.5%	9.1%



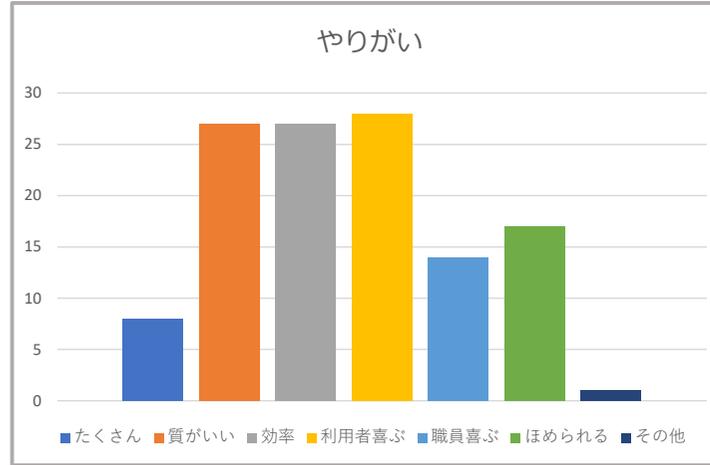
考察

- 約2/3の職員が働き続けたいと思っている。

▶ やりがいを感じる場面

- たくさん仕事をこなせた時
- 質の高い仕事ができたと
- 効率よく仕事ができたと
- 利用者に喜ばれた時
- 他の職員に喜ばれた時
- 上司や先輩に褒められた時
- その他

- ・ 後輩に教えたことが活かされていると感じた時
- ・ この対応で利用者が喜んでくれるとホッとする。
- ・ 利用者家族からの感謝の声を頂いた時
- ・ 仕事をしている中で新しい知識を学んだ時やそれが実際に生かされた時。
- ・ 問題が起きた時に他職種と連携を取りながら解決出来た時。
- ・ 目的が達成できた時。



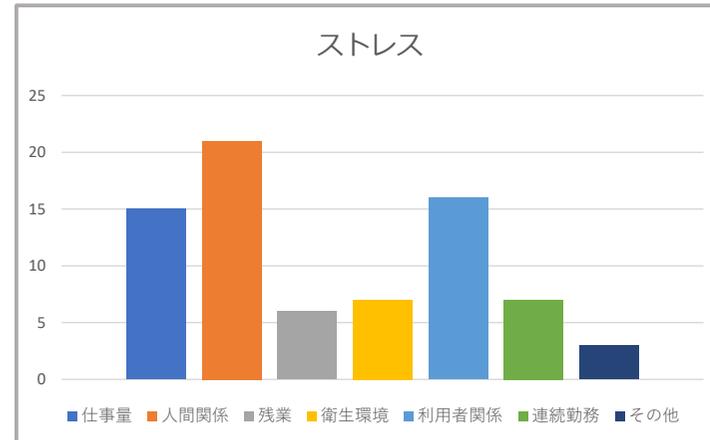
考察

- ・ 利用者に喜ばれた時にやりがいを感じている人が多く見られている。反対に仕事をこなせた時は少人数となっている。利用者間にストレスを感じる分やりがいもあると考える。

▶ ストレスを感じる時

- 仕事量が多い
- 人間関係
- 残業が多い
- 衛生環境
- 利用者との関係
- 連続勤務
- その他

- ・ 多くの人が惰性で仕事をしていると感じた時
- ・ 残業するしか出来ないような仕事が増える時
- ・ 不穏の時の対処
- ・ 他部署の仕事に対する態度、姿勢



考察

- ・ 残業が多いことに対しストレスを感じている人は少人数となっている。
- ・ 人間関係や利用者関係、仕事の量にストレスを感じている人が多く見られている。

かしの木ケアセンター ES(職員満足度調査) のまとめと次年度に向けて



▶まとめ

- 役職者の人員配置の増員により、話を聞く機会が増えた。
- 課題は見えているが、課題解決のプロセスがわからない。相談できない。
- 意見しづらい。
→上記の意見から、職場の人間関係のストレスに繋がっていると考察できます。また、コミュニケーション不足にも繋がると考えられます。

▶強みを活かした2021年度の取組み

上司との関係に満足している人が多いことがわかりました。この強みを活かし、夜勤明のカンファレンスや毎月のユニット会議等を活用して、職員が平等に意見を発信できる環境を増やすことで、さなる満足度の向上を目指します。

▶2021年度に改善に向けて取り組むこと

課題に対して解決するための方法がわからず、また相談できないことが不満の要因となっているため、QC活動等をとおして課題解決のプロセスを学べる機会を作ります。